

2023 年 10 月 12 日

キヤノン株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

NEWS RELEASE

商業印刷向け B3 サイズ対応カラーインクジェットデジタルプレスを発売 新開発のヘッド・インクにより安定稼働とオフセット印刷に迫る高い印刷品位を実現

キヤノンは、商業印刷向け B3 サイズ対応インクジェットデジタルプレスの新製品として、“varioPRINT iX1700”を **2025 年**に発売します。



varioPRINT iX1700

小ロット・短納期での注文に対応するためデジタル化が進む商業印刷の現場では、多様化する顧客ニーズにより柔軟に対応することが求められています。新製品は、A4 サイズで毎分 170 枚、B3 サイズで毎分 73 枚の高速印刷が可能なデジタル印刷機です。新開発のインク循環機構搭載の高精細プリントヘッドと高濃度ラテックスインクの採用によって、高い稼働率を達成しながら、高品位印刷に優位とされるオフセット印刷に迫る印刷品位を実現します。現場の生産性向上やデジタル印刷で対応できる印刷物の拡大に寄与し、印刷事業者のビジネス発展を支援します。

■ インク循環機構を搭載した高精細プリントヘッドによる安定稼働

2,400×1,200dpi の高解像度を実現する新開発のプリントヘッドは、インク循環機構を搭載し、インクを吐出するノズル内のインク粘度を最適化しています。また、高度な加工技術によって精緻な流路を実現したことで、高密度で配置したノズル一つひとつの先端までインクが循環し、安定した印字ができます。さらに、所定の累計印刷時間ごとに自動でクリーニングを行うメンテナンスシステムでプリントヘッドのインク吐出部分を良好な状態に保つため、高い印刷品位で長時間の連続印刷が可能です。

■ 高濃度ラテックスインクによる用紙の風合いを生かした高品位な印刷

広色域の印刷が可能な新開発のラテックスインクを採用しています。オフセット印刷と同等の薄いインク層で、用紙の風合いを生かした印刷ができ、表面の質感に特徴のあるラフ紙を使用した冊子や鮮やかな画像が好まれるカタログなどの制作で高い表現力を発揮します。定着工程では耐擦過性に優れた強固なラテックス膜が形成されるため、人手に触れる機会の多いメニューなどの印刷にも適しています。

■ レジ補正機構とエア給紙システムによる高精度な画像位置合わせと安定した用紙搬送

用紙の斜行と横位置のずれを同時に補正する新開発のレジ補正機構で、高い画像位置合わせ精度を達成しています。また、給紙時に用紙の進行方向前側から空気を吹き付けるエア給紙システムにより、密着しやすいコート紙なども一枚ずつ搬送できるほか、進行方向後ろ側にもファンを追加したことで、長尺用紙などサイズの大きな用紙の分離性能も向上し、安定した用紙搬送を実現しています。

製品名	発売日
varioPRINT iX1700	2025 年

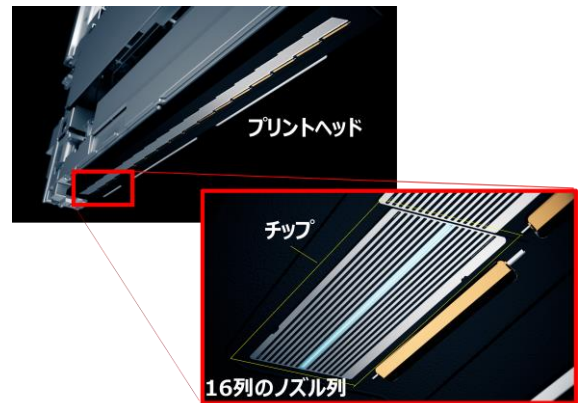
* 日本市場に限った発売日です。海外での発売日は各国・地域の販売会社にお問い合わせください。

* 赤字部分は 2024 年 4 月 22 日更新。

〈主な特長〉

1) インク循環機構を搭載した高精細プリントヘッドによる安定稼働

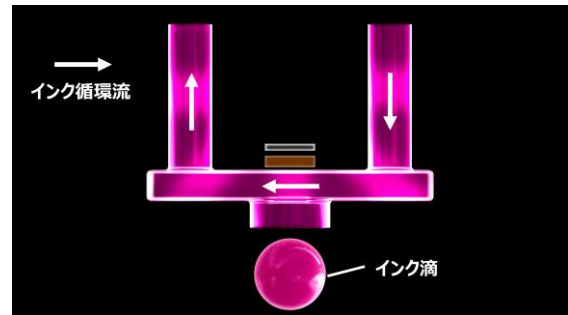
- B3 サイズに対応した新開発の長尺プリントヘッドは、1 チップ内に 16 列のノズル列を精密に配置し、2,400×1,200dpi の高解像度で描画。
- インク循環機構を搭載したことでノズル内のインクの増粘を抑制し、最良な状態を維持。
- 高度な加工技術によって流路を精緻化したことで、高い密度で配置した各ノズルの先端までインクが循環し、高品位の印字を実現。
- 所定の累計印刷時間ごとに自動メンテナンスシステムでプリントヘッドのインク吐出部分のクリーニングが実行されるため、印刷品位を保ったまま長時間の連続印刷が可能。



プリントヘッドに搭載されたノズル列



ノズル列からインクが吐出する様子



ノズル先端までインクが循環

2) 高濃度ラテックスインクによる用紙の風合いを生かした高品位な印刷

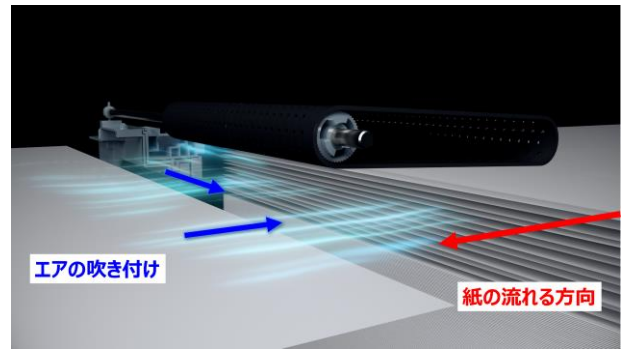
- 新開発の高濃度ラテックスインクは、少量でも色域の広い色表現が可能。
- 印字部にはインクの染み込みを抑えるプライマーを付与し、鮮明で高発色な印刷を実現。
- オフセット印刷と同等の薄いインク層で、光の散乱を抑制し、表面の凹凸や光沢など用紙の風合いを生かした表現が可能。表面の質感に特徴のあるラフ紙を使用した冊子や鮮やかな画像が好まれるカタログなどの制作で高い表現力を発揮。
- 定着工程では耐擦過性に優れた強固なラテックス膜が形成されるため、人手に触れる機会の多いメニューなどの印刷にも好適。



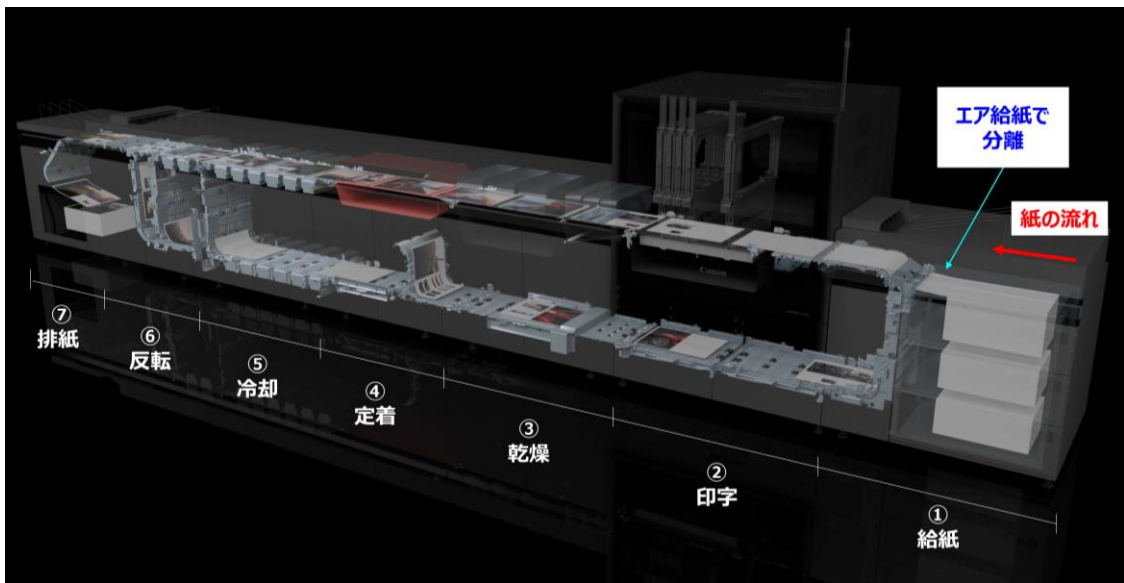
凹凸や光沢など用紙の風合いを生かした印刷サンプル（イメージ）

3) レジ補正機構とエア給紙システムによる高精度な画像位置合わせと安定した用紙搬送

- 用紙の斜行と横位置のずれを同時に補正する新開発のレジ補正機構によって、高い画像位置合わせ精度を達成。
- 空気の吹き付けにより用紙を分離するエア給紙システムで、密着しやすいコート紙なども一枚ずつ搬送。
- 用紙後端部にも分離用ファンを追加したことで、長尺用紙などサイズの大きな用紙の分離性能も向上。



エア給紙システムで密着しやすい用紙も分離して搬送



印刷の仕組み

4) 高耐久部材による長期間使用に耐える堅牢性

- 負荷のかかる可動部品や摩耗しやすい搬送部の駆動系部品を強化したほか、厚く頑丈な高剛性フレームの採用により、振動影響を抑制し作像・搬送性能を確保。
- 商業印刷分野で培ってきた知見と技術を生かし、大量印刷を行う過酷な運用にも耐えうる高耐久性を実現。部品交換に伴う業務のダウンタイムを最大限低減。

5) 生産性に貢献する機能デザイン

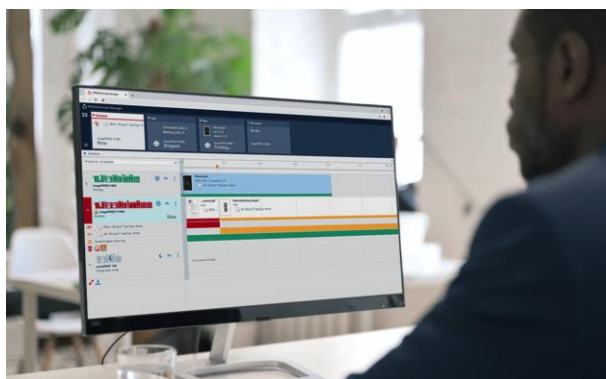
- 印刷物の確認や仕分け作業ができるフラットな天面など、使い勝手を考慮したデザインを採用。
- 消耗品交換の必要性など、機器の状態を示すナビゲーション LED を各ユニットに配置。コントローラーの UI 画面を見ずとも、オペレーターがどこにアクセスし、何をすべきか直感的な認識ができ、最短導線で作業可能。



ナビゲーション LED により各ユニットの状態を一目で把握可能

6) リモート印刷管理による印刷計画の最適化で納期短縮を促進

- リモート印刷管理アプリ「PRISMAremote Manager」と組み合わせることで、印刷現場から離れた場所でも PC やタブレットなどのデバイスで複数台の稼働状況をリアルタイムに確認可能。迅速なトラブル対応と、用紙や消耗品の計画的な交換が可能。
- 特定のプリンターにジョブが集中しても、簡単な操作で別のプリンターへジョブの振り分けが可能。設備全体の印刷計画の最適化や納期短縮に貢献。



「PRISMAremote Manager」(使用イメージ)

〈商業印刷向けカラーデジタル印刷機の市場動向〉

カタログ、冊子などのグラフィックアーツを取り扱う印刷業において、印刷物の少量多品種化や短納期化のニーズを受け、オンデマンド印刷やバリアブル印刷が可能なデジタル印刷機への需要が高まっています。そのため、高い生産性や高画質、幅広い用紙への対応に加え、正確な画像位置合わせや色安定性が実現できるデジタル印刷機への要求が高まっています。商業市場向けカラー印刷機の 2023 年の市場規模は世界市場で約 2 万台の規模になると予想しています。(キヤノン調べ)

〈Canon EXPO 2023 について〉

「Canon EXPO 2023」は、「Future Focused. Always. ～未来の可能性を、ひろげ続けよう～」をスローガンに、キヤノングループの目指す方向性を示す展示会です。時代の要請やビジネス環境の変化に適応し、事業ポートフォリオを大きく転換しつつある姿や、最新の製品やサービス、それを支える技術、社会へ貢献するソリューションを展示します。さらに、それらの技術を活用した新領域での取り組みも紹介します。生まれ変わったキヤノンの姿、そしてこれからも変化し続ける姿を是非ご覧ください。



【Canon EXPO 2023 展示会概要】

- 日時：2023 年 10 月 19 日 (木) ～10 月 20 日 (金) 10:00～18:00 (最終入場 17:00)
- 場所：パシフィコ横浜ノース (神奈川県横浜市西区みなとみらい 1 丁目 1 番 2 号)

※来場には、事前申し込み(無料)が必要です。詳細はホームページをご参照ください。<https://expo.canon/welcome/>